

どう検査する？

# 白内障手術の 術前術後

第 37 回 JSCRS 学術総会

2022.6.24 (金)

17:00-18:00

第 4 会場 (国立京都国際会館 1 階「Room C-1」) イブニングセミナー 2 (ES-2)



座長  
佐々木 洋 先生  
(金沢医科大学)

## 座長のことば

ライフスタイルの多様性によって多くの選択肢の中から最適なレンズを選択する必要があり、また、プレミアム眼内レンズや第 4 世代以降の眼内レンズ度数計算式の登場により、高い精度の手術結果が求められるようになりました。そのため、白内障手術の術前・術後では実に多くの検査が行われます。

本セミナーでは、その中でも角膜形状解析検査と視力検査に注目し、お 2 人のエキスパートからその必要性をご講演いただきます。

まず中矢先生から、KR-1W で得られる高次収差や乱視データの有用な活用法を、続いて加藤先生から、最新の視力検査システム Chronos の使用経験をお話し頂きます。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。



演者  
中矢 家寿宏 先生  
(岡本石井病院)

これからの白内障手術に  
欠かせない KR-1W



演者  
加藤 祐司 先生  
(札幌かとう眼科)

Chronos を用いた  
全距離視力検査